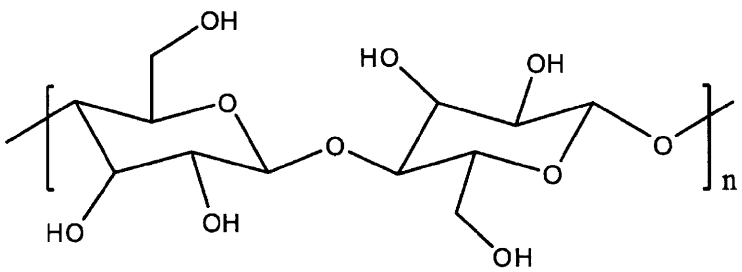
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成28年5月19日(2016.5.19)

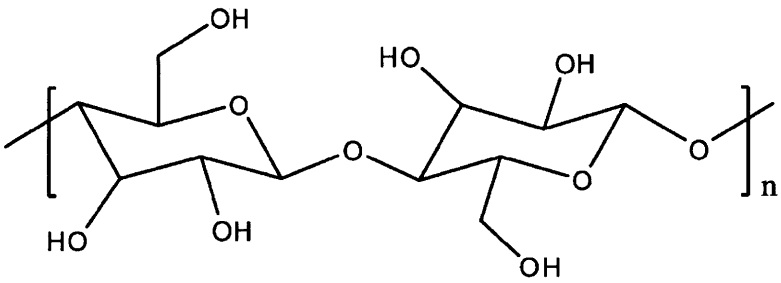
【公開番号】特開2013-222198(P2013-222198A)
【公開日】平成25年10月28日(2013.10.28)
【年通号数】公開・登録公報2013-059
【出願番号】特願2013-77588(P2013-77588)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　15/20　(2006.01)
Ｆ１６Ｃ　13/00　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　1/00　(2006.01)
Ｃ０８Ｌ　27/12　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　15/20　５１５
Ｇ０３Ｇ　15/20　５３０
Ｆ１６Ｃ　13/00　Ａ
Ｆ１６Ｃ　13/00　Ｂ
Ｃ０８Ｌ　1/00
Ｃ０８Ｌ　27/12

【手続補正書】
【提出日】平成28年3月24日(2016.3.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
定着器部材であって、
基材と、
前記基材の上に配置された弾性層と、
前記弾性層の上に配置された、フルオロポリマーおよび微結晶性セルロース粒子のコンポジットを含む剥離層とを含む、定着器部材。
【請求項２】
前記微結晶性セルロース粒子が、以下の構造、
【化１】



を含み、ｎが２００～４０００である、請求項１に記載の定着器部材。
【請求項３】
前記微結晶性セルロース粒子が、前記剥離層の１重量％～１０重量％含まれる、請求項１に記載の定着器部材。

【請求項４】
前記フルオロポリマーは、ポリテトラフルオロエチレン（ＰＴＦＥ）；ペルフルオロアルコキシポリマー樹脂（ＰＦＡ）；テトラフルオロエチレン（ＴＦＥ）とヘキサフルオロプロピレン（ＨＦＰ）とのコポリマー；ヘキサフルオロプロピレン（ＨＦＰ）とフッ化ビニリデン（ＶＤＦ）とのコポリマー；テトラフルオロエチレン（ＴＦＥ）とフッ化ビニリデン（ＶＤＦ）とヘキサフルオロプロピレン（ＨＦＰ）とのターポリマー；およびテトラフルオロエチレン（ＴＦＥ）とフッ化ビニリデン（ＶＤＦ）とヘキサフルオロプロピレン（ＨＦＰ）とキュアサイトモノマーとのテトラポリマーからなる群より選択される、請求項１に記載の定着器部材。
【請求項５】
前記剥離層がさらに、カーボンブラック、グラファイト、フラーレン、アセチレンブラック、フッ素化カーボンブラック、カーボンナノチューブ、金属酸化物、ドープされた金属酸化物、ポリアニリン、ポリチオフェン、ポリアセチレン、ポリ（ｐ－フェニレンビニレン）、ポリ（ｐ－フェニレンスルフィド）、ポリインドール、ポリピレン、ポリカルバゾール、ポリアズレン、ポリアゼピン、ポリナフタレン、有機スルホン酸塩、リン酸エステル、脂肪酸エステル、アンモニウム塩またはホスホニウム塩、およびこれらの混合物からなる群より選択されるフィラー材料を含む、請求項１に記載の定着器部材。
【請求項６】
前記フィラー材料は、合計で前記剥離層の０重量％～１０重量％含まれる、請求項５に記載の定着器部材。
【請求項７】
ローラーを含む、請求項１に記載の定着器部材。
【請求項８】
ベルトを含む、請求項１に記載の定着器部材。
【請求項９】
定着器部材であって、
基材と、
前記基材の上に配置された弾性層と、
前記弾性層の上に配置された剥離層とを含み、前記剥離層が、ポリテトラフルオロエチレンおよびペルフルオロアルコキシポリマー樹脂からなる群から選択されるフルオロポリマーと、以下の構造、
【化２】



を有し、ｎが２００～４０００である微結晶性セルロース粒子とを含むコンポジットを含み、前記微結晶性セルロース粒子が、前記剥離層の１重量％～１０重量％含まれる、定着器部材。